

昭和33年～昭和40年の沿革

昭和(年)	卒業回	主な出来事	生徒数(学級数)	校長	P T A会長
33年	12	第一期鉄筋校舎竣工(現本館) 東門・北門完成 開校十二周年記念式典	1696(32)	匹田和夫	柿原春次
34年	13	講堂移築 玄関・職員室等竣工(現職員室) 伊勢湾台風襲来(校舎の被害大・松倒木多数)	2218(46)	匹田和夫	牧野茂三郎
35年	14	校舎新築記念像「雄飛」・卒業記念「とほに幸あり」建立 県造林コンクール二等に入賞	1933(38)	匹田和夫	芳賀玄二
36年	15	増築校舎着工(現本館東側) 青年学級開校 日本体操祭参加	2212(43)	藤城善次	古溝萼一
37年	16	新築鉄筋校舎竣工(現本館) 修学旅行三班に分けて実施 校地内の遊園地返還に伴う運動場整備	2406(47)	藤城善次	石川喜典
38年	17	母親学級発足 共同募金表彰受賞 ミルク給食開始	2339(47)	藤城善次	柿原春次
39年	18	自転車置き場完成 ウィーン少年合唱団鑑賞 東京オリンピック聖火リレー代表生徒伴走	2218(46)	山本 駿	近藤正義
40年	19	遊泳禁止立て札設置(梅田川・竜ヶ池・昭和池) 時習館農場跡地を整地し、北運動場完成 藤原歌劇団オペラ鑑賞	2038(44)	山本 駿	鈴木茂敏



本館校舎完成記念式典の様子(昭和35年)



運動場いっぱいに繰り広げられた体育祭の様子(昭和32年)
校舎の北側、西側には大きな林が広がっていた。



校舎新築記念像「雄飛」と卒業記念碑「とほに幸あれ」(昭和35年)現在も職員室前の花壇や正門横で見ることができる。



ミルク給食開始(昭和38年)



授業参観の様子(昭和38年ごろ)
和服で参観していた母親たちの姿が見える。



校内の施設が整備される。芝生や池は生徒の憩いの場となっていた。



自転車置き場が完成(昭和39年)
校区が広く、自転車通学生が大勢いた。